

平成24年行政事業レビューシート (復興庁、厚生労働省)

事業名	介護保険災害臨時特例補助金		担当部局庁	復興庁/厚生労働省老健局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	統括官付参事官(予算会計担当)/介護保険計画課		尾関 良夫(復) 度山 徹(厚)	
会計区分	一般会計及び 東日本大震災復興特別会計		施策名	IV-5-1 医療・介護一体改革の推進、介護保険制度の適切な運営等を通じて、介護を必要とする高齢者を支援する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律		関係する計画、 通知等	介護保険災害臨時特例補助金交付要綱			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	東日本大震災により被災した介護保険の被保険者について、保険者である市町村(特別区、一部事務組合及び広域連合を含む。)が行う第一号保険料の減免や利用者負担の免除等の措置等に対して補助することにより、介護保険事業運営の安定化を図る。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	東日本大震災により被災した介護保険の被保険者について、保険者である市町村(特別区、一部事務組合及び広域連合を含む。)が第一号保険料や利用者負担を減免した場合に、当該減免額に対して財政支援を行う。 ※平成24年度は、原発事故の警戒区域等の被保険者の第一号保険料や利用者負担を減免した場合に、当該減免額に対して財政支援を行う。なお、平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、厚生労働省で執行する事業である。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算			23,108 (厚生労働省計上)	4,204 (復興庁計上)	4,204
		繰越し等					
		計			23,108	4,204	4,204
	執行額			20,767			
	執行率(%)			89.9%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本補助金を適切に執行することにより、介護保険制度の安定的な運営を図ることを目的とするものであり、経費の性質上、成果として数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。	成果実績		-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本補助金を適切に執行することにより、介護保険制度の安定的な運営を図ることを目的とするものであり、経費の性質上、活動内容を数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
単位当たり コスト	-		算出根拠	-			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	介護保険災害臨時特例補助金	4,204	4,204	精査中			
	計	4,204	4,204				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状況・予算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	被災した被保険者の保険料、利用者負担の減免に必要な事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	被災した保険者を財政支援するものであり、国費で対応する必要がある。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	予算積算において仮定した減免対象者数に比べ、実際の減免対象者数が少なかったことによるもの。
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	保険者が被災被保険者の第一号保険料や利用者負担を減免等した際に発生する緊急の財政需要に対して全額国費で対応するものであり、未曾有の大震災への対応として真に必要なものに限定している。
活動実績、 成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	-
		※類似事業名とその所管部局・府省名	-
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	東日本大震災により被災した介護保険の被保険者について、保険者である市町村(特別区、一部事務組合及び広域連合を含む。)が行う第一号保険料の減免や利用者負担の免除等の措置等に対して補助することにより、介護保険事業運営の安定化を図るための経費としては、概ね妥当なものである。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	新23-0074

【平成23年度】

厚生労働省  
20,767百万円

〔 減免した第1号被保険者の保険料や利用者負担額に相当する額を財政支援 〕



【 交付 】

A. 介護保険者(市町村)  
(全国524保険者)  
20,767百万円

〔 保険者として第1号被保険者の保険料の減免や利用者負担額の免除等を行う 〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A. (仙台市)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	第一号保険料の減免の措置	1,450			
補助金	利用者負担額の免除の措置	1,428			
補助金	施設入所等に係る食費・居住費等の減免の措置	1,152			
補助金	保険者機能復旧等のために必要な経費	39			
計		4,069	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	仙台市	保険料減免等に対する財政支援	4,069		
2	いわき市	保険料減免等に対する財政支援	2,366		
3	石巻市	保険料減免等に対する財政支援	1,674		
4	南相馬市	保険料減免等に対する財政支援	1,241		
5	浪江町	保険料減免等に対する財政支援	619		
6	気仙沼市	保険料減免等に対する財政支援	587		
7	東松島市	保険料減免等に対する財政支援	528		
8	宮古市	保険料減免等に対する財政支援	410		
9	須賀川市	保険料減免等に対する財政支援	350		
10	大槌町	保険料減免等に対する財政支援	331		